

一、幼児のよき父母となり兄弟となつて美しく逞ましい芽生を伸ばすことに全力を擇げます。

一、幼児のよりよき環境を與へて正しく大きく育成し文化國民の基礎を作ることを期します
右宣言致します

三、構成 全國保育連合會代議員

司會 田頭晴彌

青柳義智代 橋摶三

生を伸ばすことに全力を擇げます。
一、幼児のよりよき環境を與へて正しく大きく育成し文化國民の基礎を作ることを期します
右宣言致します

第三回全國保育大會

研究發表會

細目別項「全國保育大會の記」参照

大會付帶行事

- (一) 兒童福祉講演會(七・二八午後六)勞働會館
- (二) 兒童福祉綜合展覽會(七・二七・三一)小林百貨店
- (八) 兒童福祉映畫會(七・二八午後八)勞働會館
- (三) 郷土藝術の夕(七・二九年後六)白山小學校
- (ホ) 全國保育連合會理事會(七・二七午後一)小林百貨店
- (ヘ) 大會代議員會(七・二七年後三)小林百貨店

四、順序

司會 田頭晴彌

青柳義智代 橋摶三

- 1、開會の辭
- 2、會長挨拶
- 3、事務局長挨拶
- 4、各部報告

- 1、組織部
- 2、事業部
- 3、庶務部
- 4、各地區保育
- 5、議事
- 6、會則改正の件
- 7、閉會の辭

- ロ、決算、豫算の件
- ハ、役員改選

- ニ、その他

長沼依山

新役員決定

別項、「全國保育大會の記」参照のこと

全國保育連合會

昭和二十四年度總會

一、期日 昭和二十四年七月二十七日午後三時
二、會場 小林百貨店五階

保育の歌の新制定

全國連合保育會では、保育の歌の制定を企て、豫て廣く歌詞募集中のところ、大阪審査員の審査の結果、大阪府豐能郡箕面村櫻井、若葉幼稚園の櫻井麟子氏の作「花のおさなご」

を以て當選とし、大中寅一氏に作曲を委嘱し、第三回全國保育大會において發表、最初の合唱をした。歌詞及び曲譜は別項の通りである。保育の會合に廣く用いられるのである。

日本幼稚園協會保育講習會

本會主催の恒例夏期保育講習會は、豫報の通り、七月一日から二十五日まで、東京、お茶の水女子大學において開催せられた。阪元彦太郎、齋藤文雄、牛島義友、戸倉ハル、菊池ふじの、及川ふみの諸講師、熱心に講演と指導とにあたられ、全國から來會せられた九百の會員は、例年に變らない精勵と、特に、本講習に對する親愛とを以て、酷暑の五日間をものともせず、有意義に講習を了えられた。本會は、全講習員諸君の御健康を祝し、來年の夏の再會を今から楽しみ待つてゐる。

官廳公示連絡事項

資格のない幼稚園の先生と新免許狀

文部省から八月三十一日次の告示が出たが、これによつて八月三十一日現に幼稚園の教員として都道府縣監督廳に届出している者は、免許法附則第四項によつて十八歳未滿の者も新制高等學校を卒業しない者も（舊制中等學校を卒業しない者や小學校を卒業したのみの者でも）新免許狀（臨時免許狀）

教育用品の物品稅免除について

物價の昂騰に伴う教育費の増大は、國民のひとしく困却するところであるが、これが輕減の一助として先回、文部省においては教育用品の物品稅免除に關して左の通り大藏省側に申入れをなした。

發施第一一九號

昭和二十四年七月二十七日

文部大臣 高瀬莊太郎

昭和二十四年八月三十一日現に幼稚園教員免許狀を有しないで、幼稚園教員の職にある者

文部省告示第一七三號
學校教育法施行規則（昭和二十二年文部省令第十一號）第一百五條第二號の規定により、幼稚園助教識假免許狀を有する者とみなすものを、次の通り指定する。

昭和二十四年八月三十一日

法第二條第三十四號參照）その上免許法施行法第七條によつて、教育經驗年數と學校教育修業年數（その人の小學校から最終學校の卒業又は修了までの年數）とによる年數（施行法第七條第一項第七號、同第二項、參照）と、文部省令で定める講習の課程を修了すれば、教育職員檢定によつて更に上級の免許狀を得られる途もひらけるようになつたわけです（文部省初等中等教育局、玉越事務官談）